

「交通」から「都市」と「建築」を考える（講師：羽藤英二）

「カルチベートトーク」（第5回）

テーマ：ネットワーク行動学から都市デザインへ／建築、土木、都市、交通、景観を横断する可能性

主催：建築文化事業委員会

主旨：

時流とは関係なく本当に聞きたいこと、必要とされる知識、いま聞いておかなければ聞けなくなってしまいそうな話などを、少人数でもよいからそんな文化を共有・継承したい、という主旨で始まった日本建築学会建築文化事業委員会の委員が運営するトークシリーズの5回目です。

交通工学という分野から出発した羽藤英二は、現在、東京大学にて教鞭をとり、ネットワーク行動学、都市生活学などを専門とする。同時に、磯崎新、内藤廣らとともにマカオ・珠海の都市コンペに参加し、徳山駅周辺デザイン会議の委員を、篠原修（景観デザイン）、内藤廣（建築設計）とともにつとめる（2008-）など、実践的な活動も行っている、注目の若手研究者である。羽藤の主な関心は、個人の交通行動の観測と数理モデル化から、空間設計、モビリティ・デザイン、都市マーケティングを行うことであり、回遊行動心理の分析を都市空間設計に活かす、プローブパーソン調査によって生まれた都市生活データベースを都市マーケティングに利用する、パターンランゲージを用いた街道の時空間構造分析からツーリズム設計を行う、未来都市東京 2050 など都市戦略を提示するなど、その活動は多彩である。つまり、建築、土木、都市、交通、景観という様々な分野を横断しているといえる。

「交通」という新たな視点から、新しい「都市」と「建築」への視点を提示して頂くことで、集まった都市計画と建築分野の専門家や学生が、領域を超えて討議し、これまでになかった知の交流を生み出すきっかけをつくる刺激的な場としたい。（担当：建築文化事業委員会委員：松田達）

講師：羽藤英二（交通工学）

期日：2010年6月7日（月）

時間：18:00～20:00

場所：建築会館会議室（東京都港区芝 5-26-20）

定員：30名（申込先着順）

参加費：1000円

申込方法：E-mailで「①氏名、②所属、③連絡先電話番号、④第5回カルチベートトーク参加希望」と明記のうえ、お申込みください。

問合せ先：日本建築学会事務局 出版・普及事業グループ 鎌田

TEL 03-3456-2056 E-mail kamata@aij.or.jp

詳細：18:00-18:15 趣旨説明

18:15-19:15 羽藤英二先生レクチャー

19:15-20:00 共同討議「都市計画と建築の距離をめぐって」

（羽藤英二＋阿部大輔＋武田重昭＋松田達）

20:30- 懇親会予定